



世界中で必要とされる 企業を目指して

木村 宏

社外取締役

日本たばこ産業株式会社 代表取締役社長、取締役会長を歴任し、積極的なグローバル化を推進してきた経営者としての豊富な経験と幅広い見識を持つ。現在は、同社顧問。

Message

IHI グループは歴史と伝統の中で、大胆な構造変革を成し遂げ、存続してきた会社です。近年続いていた業績の下振れ要因には対策が打たれ、上昇軌道に乗り始めた今こそが、さらなる飛躍に向けた正念場であると考えます。

かねてより課題であった事業の選択と集中に取り組んでいますが、競争力を高めていくには、まだまだ事業範囲が広すぎる感があり、一層のスピード感を持って事業の継続・撤退の決断をすべきです。一方で、将来の柱となる成長分野については、覚悟を持って長期的な投資を継続することが求められます。

今般の2017年4月からの事業領域制への改革は、経営資源を再配分しやすくなった施策として評価できます。基礎技術やお客さま情報の共有化などで、オールIHIの力を結集することが必要です。

さらに、トップが意志を持って経営人材を育成することも重要です。若いうちから責任ある仕事を任せ、海外やさまざまな事業分野で経験を積ませることが成長につながります。

これから先の50年を考えれば、経済やテクノロジーの発展に伴い、世界中で街のあり方が変わってくるでしょう。新しい街を丸ごと創れるほどの技術力を持ったIHIグループが活躍できる場は、限りなく広がっていきます。ものづくりの力で社会の課題を解決し、世界の中で、IHIグループが“なくてはならない存在”になることを期待しています。